

揚田工務店



和歌山市



代表取締役
揚田 國雄さん



(本社)

頼まれごとの一歩先へ

(令和7年7月取材)

◇御社の歴史を教えてください

当社は和歌山県和歌山市を拠点に活動する地域密着型の工務店で、平成29年6月15日に設立しました。当初は私個人で建設業の許可を取り開業しましたが、もっと多くの方に当社を知ってもらいたいということと、当社の規模を広げて作業場と事務所の両方を設けたかったため、令和6年10月に現在の工務店に移ってきました。

現在は従業員を増やして、新築住宅の設計・施工から、リフォーム、解体工事、外壁塗装、外構・エクステリア工事まで幅広く対応を行っています。特に水回りの改修やバリアフリー化など、細やかなニーズにも柔軟にこたえています。

◇「ものづくり」へのこだわりは？

当社では、お客様に喜んでいただくことを第一に心がけており、人をワクワクさせるようなものづくりをしたいということと、同じ値段でより良いものを作りたいと考えています。また、お客様の意見を取り入れつつ、「どうすればもっとよくなるか？」という視点を常に持ち、依頼内容以上のアイデアを積極的に提案することで最適な方法での施工を心がけています。

さらに、今年から3DCADを導入し、建物のパース図を作成したものをお客様や職人に提供することで設計意図を正確に伝え、認識のずれを防ぐようにしています。



新築戸建て住宅施工事例

◇従業員の人材育成について

毎日従業員とのミーティングを行っており、現場の状況や人手が足りているかなど話し合い、困ったことが発生した場合は原因と解決方法をしっかり話し合うようにしています。小規模な組織だからこそ従業員間で距離が近く、技能継承や価値観の共有がしやすい環境となっています。また、コミュニケーションを一番大切にするよう従業員にも促しています。

◇ポリテクセンターから採用した感想は？

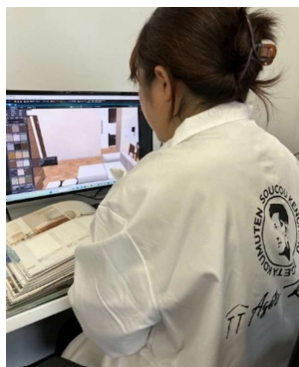
ポリテクセンターでは住宅設計をはじめ、内装施工や住宅設備施工など、住宅に関する基礎知識を一通り学習してきたということで、仕事ぶりを見ていても、現在の業務に直結するスキルを持っていることが感じられました。私自身も、実際にポリテクセンターでの訓練の様子を見てみたいと思いました。

今後は、現場で働く職人を目指す訓練生がいれば積極的に採用したいです。



修了生の声(住環境計画科)

令和5年9月修了 柏木さん(43歳)



もともと建築に興味があり、ポリテクセンター和歌山の住環境計画科への入学を長年希望していました。子育ての都合で時期を見計らいながら、事前に簿記やPCスキルを学び、ポリテクセンターへの進学に向けて準備を重ねていました。

ポリテクセンターでの訓練はどれも楽しい内容でしたが、特に内装施工実習が楽しかったです。

壁紙を貼る前のパテ処理では、ケーキ屋で働いていた時の経験が活かされ、隙間を丁寧に埋めたり角をきれいに仕上げる作業が得意でした。

現在の主な仕事内容は、お客様との打ち合わせ、また、それに基づいて3DCADを使用したイメージ図の作成、商品の選定に関する打ち合わせ、雇用関係の書類作成、DX化に向けた取り組みなどです。

住環境計画科の訓練は学ぶ内容・種類が豊富で、住宅に関することを一通り学べるため、家づくりの全体を把握できるところが魅力だと思います。どのような職種に進んでも、学んで損のない内容になっていると思うので、ぜひ受講していただきたいです。